

生活保護と自立支援対策①

生活保護制度、生活困窮者自立支援制度、生活保護の実務のポイント、生活困窮者の自立支援等に関する講義、演習等により、生活保護及び自立支援対策についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和8年10月5日(月) ～ 10月9日(金)

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 中堅職員以上

定員 70人

受講費 23,650円 ※左記受講費は予定となります。
決定金額は受講決定通知にてお知らせします。

申込期限 令和8年7月1日(水)

申込方法 市町村アカデミー「WEBポータルサイト」からお申込みください
市町村アカデミーホームページ右側に表示される「申し込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」からお申し込みください。
※「WEBポータル」のご利用にあたっては、アカウントの作成が必要となります。

お問い合わせ 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126
URL <https://www.jamp.gr.jp/inquiry/ps-contact/inquiry/index.php>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、予め御了承ください。

※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

研修受講にあたっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から予めノートPC等の端末にダウンロードしたうえで持参してください。
持参した端末は、演習班ごとに課題演習の発表資料を作成する際にも使用します。
端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

10月5日/月	13:15 - 14:45	入所	15:00 -	開講式・オリエンテーション	
	16:30 -	課題演習（討議）			数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。
10月6日/火	9:00 - 10:25	生活保護制度の現状と課題（講義）			生活保護制度の基本的視点や保護基準の考え方について学びます。
		厚生労働省社会・援護局保護課			
	10:40 - 12:00	生活困窮者自立支援制度の現状と課題（講義）			生活困窮者自立支援制度等、我が国のセーフティネットについて学びます。
		厚生労働省社会・援護局地域福祉課			
	13:00 - 14:45	課題検討フォーラム ～各自治体等困難事例検討会～			事前に受講生から提出された困難事例について、テーマごとにグループ分けを行い、各グループで解決策の糸口を掴むための検討を行います。
	15:00 - 17:45	課題演習（討議）			
10月7日/水	9:00 - 15:35	生活保護実務のポイント（講義・演習）			生活保護法の目的および基本原理に基づき、ケースワーカーの必携書である『生活保護手帳』の詳細な解説等の講義のほか、実務における受講生の疑問・質問等に答える時間を設けます。
		山梨県立大学名誉教授 下村 幸仁			
	15:50 - 17:45	課題演習（討議）			

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

JAMP Newsletter

検索

